

拠出金名:国際開発協会出資金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				120,898,333千円	
国際機関等名	国際開発協会 (英文名称・略称) International Development Association (IDA)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	財務省国際局開発機関課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	120,898,333	—	—	円建て	100
平成19年度	—	—	—	—	—
平成18年度	185,056,667	—	—	円建て	100
当該出資金の目的・用途等	所得水準の特に低い開発途上国に対する長期・無利子の融資、贈与の実施。				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等			国際機関等の財政 (2009年6月末決算)		
	国名	金額 (百万米ドル)	率(%)	当該年度の収入 3,475百万米ドル 当該年度の支出 1,625百万米ドル 次年度への繰越 1,850百万米ドル	
1位	イギリス	4,272	14.1	会計検査機関名 KPMG LLP	
2位	米国	3,705	12.2		
3位	日本	3,040	10.0		
4位	ドイツ	2,143	7.1		
5位	フランス	1,976	6.5		
第15次増資(2008年7月～2011年6月)全体におけるシェア及び出資総額。					
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
国際開発協会(IDA)は、無利子の長期融資と贈与を、市場の条件で借入れを行うことがほとんど、もしくは全くできない世界の最貧国79か国に提供している。我が国は、開発途上国の経済成長と貧困削減に果たすIDAの役割の重要性を評価している。また、我が国はIDAに対する出資額を反映して9.5%の投票権シェアを有している(2009年6月末時点)。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
借入国の成長や貧困削減をIDAがどの程度支援しているかを評価し、援助の有効性をドナーに報告するため、IDAは2002年に成果評価システムを導入し、拡充してきている。成果は、借入国における全体的成果と、借入国における成果に対するIDAの貢献から評価される。我が国はこのような取組みを評価している。					

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については、「国際復興開発銀行・国際開発協会拠出金」の頁(P. 125)参照。